

補正予算の概要

第1回定例会では、平成28年度予算の審査に先立ち、5,208万円を減額する平成27年度一般会計補正予算（第5号）をはじめ10特別会計・水道事業会計補正予算（第1号）が提出され、3月7日に補正予算特別委員会で審査し可決しました。

一般会計補正予算の主なものは、一般職員の給料、議員・特別職及び教育長の期末手当の改定に伴う経費、庁内情報ネットワークのセキュリティ強化を図る経費、「生涯活躍のまち推進事業」「三原食のブランド化推進事業」を実施するための経費、年金生活者等支援臨時福祉給付金の申請受付のための経費、国・県の事業費の減額に伴う、事業費の減額。さらには29件の事業を翌年度に繰り越すなどの提案です。

ここでは、補正予算特別委員会での主な質疑の内容を紹介します。

補正予算特別委員会（質疑の抜粋）

議員及び特別職の期末手当引き上げ

Q 引き上げについて、公平性や客観性を確保するため、報酬等審議会の意見を聴くべきである。

また、報酬等審議会条例を改定するべきではないか。

A 報酬等審議会条例は、報酬を改定する場合に意見を聴くことになっており、期末手当の性格は報酬と異なり、期末手当の改定は国家公務員の改定に準じており、改定の必要はない。

生涯活躍のまち推進事業

Q 基本的な考え方及び具体的な実施内容について聞く。

て聞く。

A 高齢者が生きがいを持つて楽しみながら生活を送ること、就労すること、この2つをキーワードとしている。いつまでも住み続けたいと感じられる「まち」のあり方について検討していくものがある。

Q 事業の委託先はどこか。

A 委託先は、今現在決まっていない。今後、業務内容を整理して業者を選定していく予定である。

防犯カメラの設置申請

Q 防犯カメラの設置申請の複雑な事務手続きの

改善、及び設置に対する補助額の増額について聞く。

A 職員が直接関係機関に出向いたり、設置申請に必要な規約例を備える等、申請者に対する支援を行っているが、今後事務手続きが簡単になるように努力していく。

また、補助額の増額等については、市域全体の犯罪抑止力を高めることが重要であり、今後の設置状況や他都市の事例を踏まえ検討していく。

緑越明許費（道路橋梁費）

Q 緑越明許費について、緑越理由と完了予定を聞く。

A 道路については、用地交渉の遅れ、また、青木こ線橋については、J

Rとの協議の遅れによるものである。

今回の緑越によって、

完了予定年度に遅れはない。

【討論】

補正予算には、市長、副市長及び教育長、市議会議員の期末手当を年間で0・1ヶ月引き上げる増額分が含まれている。公平性・客観性を得るために特別職報酬等審議会からの意見を求めるべきだ。

また、厳しい市民の経済状況を考えれば、期末手当を引き上げる状況ではないため反対する。



本郷駅北口防犯カメラ



市道糸崎122号線3号橋梁（青木こ線橋）